

太田東西かわら版

おんころころ せんだりまとうぎ そわか

2022.12

奇跡は自分に 「気づく」ことから



写真の赤ちゃんは、9月に生まれた男の子。

約2年間に渡る子宝相談で誕生した、「太田先生、大好き！❤️」の赤ちゃん。

「どうして太田先生が好きなのか？」ですって？

だって、お母さんの子宮に宿る前から、お母さんのおなかの中でもお父さんお母さんに対する私のアドバイスを、ずっと聞いていたからです。

お母さんの西洋医学上の病名は、「多嚢胞性卵巣症候群（PCOS）」。
女性ホルンが分泌されない、排卵が起こらない病気で、排卵誘発剤などの薬を使っても不妊治療も、妊娠率 10~20%というシビアなものです。

実際、真面目に婦人科に通院しても、なかなか結果が出ない。医者からは心無い言葉を言われたり。ご夫婦は途方に暮れて、相談に来られました。

良性とは言え、卵巣にたくさんの嚢胞が生じている。卵巣の機能が低下して卵子が育たない。必然、妊娠は厳しいというのが西洋医学の見解です。

しかし、東洋医学を専門とする、類を見ない“変わった”薬剤師の私は「PCOS だから、漢方でも妊娠は無理」とは考えません。

「なぜ PCOS になったのか？」

「なぜ卵巣が正常に機能しないのか？」

「なぜ女性ホルモンができないのか？」

と、さらに別の角度から深く考えます。その結果、卵巣のはたらきの前に相談者ご夫婦の「関係性」が、正常に機能していないと感じたのです。

今、めでたく妊娠出産して、我が子を授かったとしてもその喜びは泡のようにすぐに消えて、子育てを通じてさらに陰悪になる。

「私はこんなに子育てで大変なのに！」

「俺だってこんなに頑張っているのに！」

お互いに協力して、お互いの労を労い、お互いに感謝し合える夫婦ならどんな困難に直面しても乗り越えられる。

しかし、相手の立場で物事を考える冷静さを無くして、お互いに自分のことばかり主張するようになると、家庭生活は確実に“不幸”と化す。

そんな家庭で育った子どもには、100%問題が起きる。

病弱な体質となるか、あるいは子ども時代、幸いにして何もなかったとしても大人になって恋愛や職場の人間関係で、必ずトラブルが生じる。

なかなか子宝に恵まれない夫婦の多くが、以下のように考えていたりします。

「子どもを授かったら、きっと幸せになれる」。

それは大きな誤解であり、生まれてくる子どもからしたら、“いい迷惑”です。

本気で子どもを授かりたいなら、本気で夫婦円満に取り組むことです！

単刀直入、私は相談者ご夫婦に指摘しました。

毎日の仕事に追われ、疲れ果て、家ではそれぞれがスマホを持って、寝るまでそれぞれで過ごす。会話は「明日の夕飯は？」「帰宅時間は？」「休日は？」そんな事務的なことばかりで、夢のある、笑顔になる話など皆無。

それならば、夫婦が一緒にいる意味がないのではないか？

我が子を手にした時に、自信を持って「幸せにできる！」と思えるか？

夫婦のパートナーシップ、リレーションシップ。

子どもが安心して過ごせる、その関係性を築く努力をしているか？

生まれてくる子どものために、私はお二人に厳しくアドバイスし続けました。母さんは何度も涙しました。お母さん一人でこっそり来たこともありました。夫の愚痴を言いに・・・(笑)

不妊は「PCOS という病気だから」ではなく、PCOS を起こしている今の自分自身の根本原因に目を向ける。

それが「夫婦の関係性」。

その改善の必要性と自分のこだわりの強さに気づき、反省して頑張りました。薬局で不妊治療に頑張ったのではなく、「尊敬し合える夫婦になること」に二人は頑張ったのです。

お互いの声に耳を傾け、相手の考えを否定せず、まずは受け入れる。受け入れがたいなら、「どうしてそう考えるのか？」。冷静に尋ねて話し合う。常に、「調和」を心掛けて。

先に、生まれてきた赤ちゃんが「太田先生、大好き！」と思っていると記しましたが、その意味、わかりました？(笑)

だって、自分の願いを太田先生が感じ取って、親となる二人を夫婦円満に導き居心地の良い、あったかい家庭に変えたから😊

満を持して、お母さんの子宮に宿り、生まれてきてくれた赤ちゃん。我が子を手にしたお母さんのインスタの投稿を目にして、私は泣きました。この「気づき」こそが、奇跡を起こしたのです。

今回は私たちにとってのコウノトリ先生のお話しです☆ミ

先日、息子連れて漢方の先生に会いに行ってきました♪
お腹の中にいたときから聞き覚えのある声で安心した空間だったのか終始よく寝ていましたが、先生に、奥様に、若先生に抱っこしてもらってご満悦の様子(´∀`)

ここの薬局では、漢方を処方してもらうだけではなく、他人と比べないこと、夫婦関係、物事に対しての考え方、捉え方、伝え方、自分の身の回りの環境など少しずつ変えるよう常に先生から教えられ、通い出して約2年間『授かる努力』してきました。

この性格で生きてきたので、そう簡単にいくわけでもなく、気分の浮き沈みが激しい私を根気強くサポートしてくれてここまで導いてくれて、我が子を抱けている今、本当に幸せです🍀

先生達も喜んでくれたしこの日を迎えられるて本当によかった！

妊娠出産がゴールじゃなく、やっと今スタートラインに立てたことを忘れないように過ごしていこうと思います♪

日々、成長していく中でまだまだ悩んだり壁にぶつかったりするだろうけど頑張っていこうと思います(*^^*)

人間は機械とは違います。「修理したからもう大丈夫」とは違います。人間の営みに完成はありません。

「故障した夫婦関係を修理して、この先ずっと二人は大丈夫！」
なんてことはありません。結婚今年32年の私たち夫婦とて、円満は一瞬で“不協和音”が圧倒的に多いです・・・(^-^;

今回の太田東西かわら版は、お二人への最高の出産祝いだと自負しています(笑)。

相手にムカついたら、読み返す。
子育てが辛いと思ったら、読み返す。
そして万一、お子さんが思春期にグレた時。

このかわら版を見せたら、瞬間、改心することでしょうね😊 お幸せに❤️

